

核廃絶へ共に歩もう

64回目 長崎原爆の日

長崎新聞

県産紙宣言。
12 
おかげさまで 創刊120周年

発行所
長崎新聞社
〒852-8601
長崎市茂里町3-1


電子号外



田上市長 平和宣言 プラハ 演説評価

長崎は9日、被爆から64回目の「原爆の日」を迎えた。長崎市の平和公園では市が主催する長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典が営まれ、被爆者や遺族ら約5800人が参列、原爆投下時刻の午前11時2分に黙とうした。



平和祈念式典で平和宣言を読み上げる田上富久・長崎市長
＝9日午前、長崎市の平和公園

田上富久市長は長崎平和宣言で、オバマ米大統領が「核兵器のない世界」を目指すと明言したプラハ演説を評価。世界の人人々に、核廃絶への道を「共に歩んでいこう」と呼び掛けた。

式典には麻生太郎首相、民主党の鳩山由紀夫代表のほか、核保有国のロシアを含め過去最多となる海外29カ国の代表も参列。長崎で被爆し、この1年に死亡が確認された3304人の氏名を記帳した名簿3冊を新たに奉安。記載された死没者は14万9266人になった。

詳しくは10日付の長崎新聞で

購読申し込み

0120-374673

HP 龍～なが

www.nagasaki-np.co.jp